

第9回 矢板市新庁舎整備検討委員会 会議録

会議名	第9回 矢板市新庁舎整備検討委員会
開催日時	令和7年1月16日（木）午前10時～午後0時
開催場所	矢板市泉きずな館 北館2階 会議室5
出席者	<p>【委員】 佐藤 栄治、大塚 孝徳(代理 片柳)、佐貫 薫、戸井 出琉 福田 博光、渡邊 浩正、東泉 清寿、小島 大輔、中嶋 加代子 三好 良重、村上 和雄、石崎 五百子</p> <p>【事務局】 矢板市総務課管財担当 AIS総合設計（株）</p>
議題	<p>(1)第8回委員会資料の追加修正について (2)事業計画に関する考え方について ・事業手法・整備方針・事業工程・候補地①②の比較検討について</p>
内容	<p>1 開会</p> <p>2 委員長あいさつ</p> <p>3 議題</p> <p>(1)第8回委員会資料の追加修正について (2)事業計画に関する考え方について ・事業手法・整備方針・事業工程・候補地①②の比較検討について</p> <p>発言者</p> <p>矢板市新庁舎整備検討委員会 委員長：（委員長） 委員：（委）</p> <p>矢板市総務課 事務局：特記なし</p> <p>(1) 第8回委員会資料の追加修正について</p> <p>矢板市総務課 事務局より 委員会資料から(1) 第8回委員会資料の追加修正について 「第8回委員会資料の修正箇所」p7、p8の説明を行った。</p>

- ・前回委員会の指摘内容の修正を確認した。資料の通りでよろしいか。
(委員長)
→それでよい。(委員一同)
→それでは、「(1) 第8回委員会資料の追加修正」については、資料のとおりとする。

(2) 事業計画に関する考え方について

- ・事業手法・整備方針・事業工程・候補地①②の比較検討について

矢板市総務課 事務局より

委員会資料から(2) 事業計画に関する考え方について

「事業手法・整備方針・事業工程・候補地①②の比較検討について」
資料(目次～p 7)の説明を行った。

- ・候補地①②の比較検討とあるが今回の決定事項は候補地の絞り込みになるのか。(委員長)
→事業手法は「考え方」の承認、整備方針と事業工程は比較できる内容としており、比較の結果判断頂けるのであれば、最有力候補地として絞り込みたいと考えています。
また複合化に関しては、「考え方」の承認を伺います。
→基本構想資料に最有力候補地を載せるのか。(委員長)
→候補地決定となれば載せます。
- ・事業計画に関する考え方に関し、「考え方」の選択肢が複数存在する中で、最有力候補地の絞り込みは難しい。例えば複合化についても候補地②のみ複合されている等、比較ができない資料となっているのではないか。(委員長)
→候補地②は既存施設があり、庁舎建設に連動し複合、移転が必須になるため、複合案を盛り込んでいます。
候補地①は他の既存施設はなく、複合、移転が連動することはありません。
なお、別表2複合方針リストは庁舎建設時に複合化を行い得る可能性を示したものです。
- ・前回までの委員会にて、基本構想では候補地を2つに絞り込み、基本計画で最終的に1つに絞り込むことになったと認識している。基本構想の段階で詳細に検討する必要があるのか。(委)
→事業計画に関する考え方を通して、2候補地の配置案及び事業費をまと

	<p>めた結果、資料的には「比較」となってしまいます。比較の結果候補地が絞れるのであれば、基本構想の段階で1つに絞ることもやぶさかでないと考えました。候補地①、②の双方で配置案、整備方針がイメージしやすくなるよう準備しました本日の資料を基に、再度ご審議いただければと思います。→詳細な資料を用意し、候補地を絞りたいという意図は読み取れるが、不確定要素が多い中では決めきれない。本日の資料内容は不確定項目の洗い出しが見受けられるが、絞り込みでどの項目に重点を置くか議論ができていないため、絞り込みは難しいと考える。（委員長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・60億という数字と今後の工事費増大を考えると自己資金と積み立ての乖離が大きい。予算の上限を決め、リース方式により民間に委託する選択肢もある。人口減の状況からすると、施設そのものを洗いなおすべきでないか。時間をかけてもよいのでコンパクトにするべきだと考える。（委） <p>→参考意見とする。（委員長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長に同意で、どの項目に重点を置くかが判断できないため、本日の内容も踏まえ基本計画で決めることがよいと思う。（委） <p>→2候補地を同時に整理する中でそれぞれメリット、デメリットの一部を把握できたため、本日提示しました。絞り込みは基本計画で行うというご意見は承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料の意図は読み取れる。ただし、何らかのリーダーシップを持って資金調達や整備方針等含めた事業の方向性を示して頂かないと判断が難しい。（委） ・複合化自体を今の時点で決めるべきなのか疑問である。耐震構造がしっかりできているのであれば改修でもよく、急ぐ必要はないと考える。（委） ・複合化という観点に重点を置く場合、例えば図書館との複合であれば、図書館をコンセプトに加えた庁舎整備の方向性となる。各要素により庁舎整備の方向性も変わるため、複合化についてもより具体的な検討が必要である。（委員長） ・複合化はよいと思うが、矢板市の公共施設全体の整備方針との整合性を踏まえ複合化の検討を進めてほしい。（委） ・基本構想資料としては本日の内容で問題ないが、最有力候補地に関する
--	--

- 記載はなしとして、選択肢を提示する形でまとめることで良いと考えるが、それでよろしいか。（委員長）
 →それでよい。（委員一同）
- ・事業手法の中で「財政平準化の観点も踏まえる」等の記載を追加することで、民間活力に関して検討がしやすくなると考える。（委）
 - ・以上の内容を持って基本構想資料のまとめを行うため、今回までの内容でご意見あれば事務局まで連絡をすること。
 また、資料は本日の内容で問題ないが、最有力候補地の内容は除き基本計画で最有力候補地を絞り込むこととする。（委員長）
 - ・事務局より、本日の内容をまとめた結果について、次のとおり説明。
 - ・議題（1）第8回委員会資料の追加修正については、本日の内容で承認いただきましたので本日の内容で進めます。
 - ・議題（2）事業計画に関する考え方について
 - ・事業手法・整備方針・事業工程・候補地①②の比較検討については、資料としては本日の内容で進めます。ただし最有力候補地は次工程の基本計画にて検討します。

4 その他

- ・次回以降の委員会の予定について

第10回矢板市新庁舎整備検討委員会
 令和7年2月5日（水）14:00～
 矢板市泉きずな館 北館2階 会議室4
 委員会の議題は「答申の素案」となります。

また、状況次第で3月に委員会の開催を予定していますので予定日をご連絡します。
 開催と内容が決まりましたら改めてご連絡します。

第11回矢板市新庁舎整備検討委員会（予定）
 令和7年3月17日・19日

- ・その他 委員より発言
- ・先日、議会と市内3つの高校在籍の高校生とで、意見交換会が開催された。
その中で、庁舎整備に関し「複合化により集える市民のための拠点としての庁舎」、「矢板に住みたくなるシンボリックな庁舎」という意見が挙げられた。
以上情報共有までだが、これら意見も次期基本計画で盛り込みたいと考える。（委）

閉会